

自衛官未経験者から即応予備自衛官への道

予備自衛官等の存在は、我が国の防衛において大きな抑止力となります。

自衛官未経験者も1年で「予備自衛官」に、最短3年で「即応予備自衛官」になることができます。

	自衛官 未経験者	予備 自衛官補	予備 自衛官	即応予備 自衛官
制度の概要		<p>○予備自衛官補とは 自衛官未経験者を予備自衛官補（一般・技能）として採用し、所定の教育訓練を経た後「予備自衛官」として任用</p>	<p>○予備自衛官とは 防衛招集命令、災害招集命令を受けて「自衛官」となり、部隊が出動した後の駐屯地警備、災害救助活動等の任務にあたる。</p>	<p>○即応予備自衛官とは 防衛招集命令、災害招集命令を受けて「自衛官」となり、指定された部隊において、常備自衛官と同様の任務にあたる。</p>
任用（採用）の流れ	<p>○予備自衛官補になるには 採用試験（筆記、口述等）を受験 ◆採用資格 一般：18歳以上52歳未満 技能：18歳以上で、保有する技能に応じ55歳未満</p>	<p>○予備自補から予備自へ 教育訓練に参加し、必要な知識・技能を習得 ◆教育訓練期間 一般（50日／3年以内） 技能（10日／2年以内）</p>	<p>○予備自から即自へ 所定の教育訓練により基本特技を習得 ◆特技取得のための教育訓練 約40日／3年以内 （最大20日間／年）</p>	
処遇		<p>○教育訓練招集手当 8,800円／日</p>	<p>○予備自衛官手当 4,000円／月 ○通常の訓練招集手当 8,100円／日 ★特技取得の訓練招集手当 8,300円／日</p>	<p>○即応予備自衛官手当 16,000円／月 ○訓練招集手当 14,200円～ 10,400円／日 ○勤続報奨金 120,000円／3年</p>
雇用企業への給付金		<p>“3年間の各種手当の合計” 予備自衛官補教育訓練手当：396,000円※ 予備自衛官手当：96,000円 予備自衛官訓練招集手当：332,000円 計：824,000円 ※北部方面隊では予備自衛官補訓練のうちAタイプ（5日間）はeラーニングにより実施されるため手当ては支給されませんので45日分の支給となります。（8,800円×45日分）</p>		<p>○育成協力確保給付金 自衛官未経験者である予備自衛官が即応予備自衛官に任用されるため訓練期間中に勤務先を離れることが増えることから雇用企業への給付金 560,000円／人</p>

【自衛官未経験者が即応予備自衛官になる最短の事例（令和6年度志願の予備自衛官補（一般）の場合）】

6年4月
予備自補
採用試験

6年7月
予備自補
採用

6年8月～7年2月(7か月)
予備自補教育招集訓練(50日)

7年2月
予備自
任用

7年4月～9年3月(24ヶ月)
予備自特技取得訓練
(約40日)

9年3月
即応
予備自
採用